

## 資源リサイクル施設のプロポーザルに関する質問と回答

	質問		回答	要領該当箇所
Q 1.	<p>今回のプロポーザル実施要領を拝見させていただきましたが、だいたひ条件が厳しいように思われました。</p> <p>9-(6)についてですが、実際導入したことのある企業はあるのでしょうか？</p> <p>もし、差し支えなければ企業名をお知らせいただけませんか？</p>	A 1.	<p>全国各地において、資源リサイクル等に係る設備、機器類等を納入した実例はあります。</p> <p>具体的な企業名をお伝えすることは、差し控えさせていただきます。</p>	9参加資格(6)
Q 2.	<p>事業企業共同組合等が、参加する場合と記載がありますがすでに存在する団体ですか？</p> <p>また、事業企業共同組合の事業内容はどのようなものですか？</p>	A 2.	<p>事業協同組合は、中小企業等協同組合法に基づく組合であり、数多くの団体が存在しております。</p> <p>また、事業協同組合の事業内容については、中小企業等協同組合法をご確認ください。</p>	9参加資格(7)
Q 3.	<p>貴市場から発生する廃棄物のうち、一般廃棄物と産業廃棄物を混合処理(例えば焼却)することは可能と考えてよろしいでしょうか。</p>	A 3.	<p>一般廃棄物と産業廃棄物を再資源化の工程において混合することは可能と考えております。</p> <p>しかし、廃棄物として焼却処理することは認めません。</p>	11提案に係る条件(2)
Q 4.	<p>今回、提案させていただく、リサイクル施設の年間稼働日数をご教示いただけませんか。</p>	A 4.	<p>リサイクル施設の年間稼働日数は、当市場の開市日数と同じであり、この開市日数については、年ごとに数日の差はありますが、本プロポーザルでは平成23年の274日間を基準に考えてください(2011年開市休市カレンダー)。</p>	11提案に係る条件(3)

Q 5.	<p>運営時間(AM4:00～PM3:00)の解釈について</p> <p>AM4:00～PM3:00において廃棄物の受入や人員が伴う設備の運転、メンテナンス及び資源化物の払出しをする時間との解釈でよろしいでしょうか。</p> <p>なお、下記の理由によりPM4:30までボイラーと乾燥機の無人自動運転を行うことでよろしいでしょうか。</p> <p>① _____</p> <p>② _____</p> <p>③ _____</p>	A 5.	<p>原則としてAM4:00～PM3:00において、廃棄物の受入、設備の運転、メンテナンス及び資源化物の払出しをするよう設定してください。なお、超過する場合は、理由及び対応方法等を含め提案してください。</p> <p>なお書のご質問につきましては、企画提案の内容に関わるものであり、企画提案をしていただいたうえで安全性等について選定委員会で審議することになります。</p>	11提案に係る条件(3)
Q 6.	<p>総事業費310,000,000円以内に消費税は含まれているのでしょうか。</p>	A 6.	<p>消費税を含みます。</p>	11提案に係る条件(4)
Q 7.	<p>資源リサイクル施設の電気、水道、下水、ガスの取り扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、水道、下水、ガスの受け渡し位置や仕様を御指示下さい。</li> <li>・電気、水道、ガスの計量メーターはどうなるのでしょうか。</li> </ul>	A 7.	<p>電気、水道、下水、ガスの配線・配管(計量メーターも含む)等については、提案があった資源リサイクル施設の設備・機器類等の仕様に基づき、増築工事の付帯設備として整備します。</p>	11提案に係る条件(4)
Q 8.	<p>防災設備及び保安設備は建築付帯設備と考えて良いのでしょうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 火災報知、ガス検知</li> <li>2) 消火設備</li> <li>3) 防火壁</li> <li>4) 監視カメラ</li> <li>5) 電話、インターホン</li> <li>6) 電灯コンセント設備</li> </ol>	A 8.	<p>電気、水道、下水、ガスの受け渡しについては、増築工事の付帯設備としますが、その他提案があった設備・機器類等の稼動に伴い必要となる設備は、増築工事の付帯設備としては考えません。</p> <p>また、防火壁等増築物に関わるものは、増築工事と考えますが、提案があった設備・機器類等の稼動に伴い、壁・屋根等に特別な仕様(防火壁等)を求める場合は、提案の中で説明してください。</p>	11提案に係る条件(4)
Q 9.	<p>今回提案における施設の設置場所および設置範囲が不明ですので、明示いただけませんか。</p>	A 9.	<p>別紙平面図の赤枠で囲んだ部分のとおりとなります。</p>	17提供資料(3)平面図

Q 1 0.	<p>貴市場から排出される各種廃棄物のうち、下記</p> <p>〈一般廃棄物〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ごみ 557 t</li> <li>・一般ごみ(直営) 653 t</li> <li>・資源ごみ 207 t</li> </ul> <p>〈産業廃棄物〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃プラスチック 73 t</li> <li>・廃金属 40 t</li> </ul> <p>について、それぞれ、具体的に、どのような業務からどんな品目のものが排出されており、現状どのような処理が行われているのか、ご教示頂けませんでしょうか。</p>	A 1 0.	<p>一般ごみについては、卸・仲卸業務より排出されたものであり、たばこの吸殻・お茶殻、布類(ウエス等)、汚れた紙及びビニール類、刈草や木っ端などで、当市場が直接札幌市清掃工場に持ち込んでいます。</p> <p>資源ごみについては、魚箱やりんご箱などの木質系の廃棄物が排出されており、収集運搬業者に委託し排出しています。</p> <p>廃プラスチックについては、卸・仲卸業務よりプラスチック製の容器やカゴが排出されており、産廃処理業者に収集運搬業務を委託し排出しています。</p> <p>廃金属については、卸・仲卸業務より主にダンボール箱の金属の留め金が排出されており、産廃処理業者に収集運搬業務を委託し排出しています。</p>	17提供資料(4)廃棄物排出量及び処理費用(平成22年度実績)
Q 1 1.	<p>廃棄物排出量及び処理費用(平成22年度実績)の資源リサイクルの外部委託の考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般ごみの選別受入の指導監視を今後は徹底して頂き、平成22年度実績の30%は生ごみに加算してよろしいでしょうか。</li> </ul> <p>一般ごみ(557 t × 0.3) + 生ごみ(1,994 t) = 2,161 t / 年(生ごみ合計量)</p>	A 1 1.	<p>一般ごみのうち、30%は生ごみが混入しているものと考えられるため、平成22年度実績の生ごみ(1,994 t)に加え、一般ごみに混入している生ごみ((557 t + 653 t) × 0.3 = 363 t)があるものと考えてください。</p>	17提供資料(4)廃棄物排出量及び処理費用(平成22年度実績)
Q 1 2.	<p>一般廃棄物の資源ごみの内容を数値化して教えて下さい。</p>	A 1 2.	<p>資源ごみの内容としては、主に魚箱ですが、魚箱とそれ以外のものの構成割合は不明です。なお、資源ごみはすべて木質系のごみと考えてください。</p>	17提供資料(4)廃棄物排出量及び処理費用(平成22年度実績)
Q 1 3.	<p>廃パレット、魚箱の置き場は従来の場所より変更があるのでしょうか。</p>	A 1 3.	<p>変更することは可能です。</p>	17提供資料(4)廃棄物排出量及び処理費用(平成22年度実績)